

「Better Eyesight・1924年1月号から」

「Questions」

「質問をする」

物が不完全に見える人が多くの質問するのは当然のことです。視力改善をたらず重要、或いは必要なことを知るためです。不完全な見え方の起こる原因をもう一度、此处で強調させていただきます。全ての不完全な視覚は、緊張、努力、凝視、集中をするためであることが証明されています。

物が不完全に見えてしまう場合は苦勞をします、良く思い出せない記憶や、いくら想像しても当てはまらない字などがあり、いつも努力が必要です。その時には緊張が非常に強くなったことを、あなたが少しの間だけでも思い出したならば、現在の貴方の記憶力や想像力が弱くなるでしょう。物や字を完全に見ることが可能なのは、緊張や努力をしていない時です。努力によって、色々な物を記憶したり想像したりするのは不可能です。

質問を良い質問と、不適当または価値のない質問との二つに分けてみます。数え切れない程の不完全な映像の様子を見たり描写したりするのは患者にとって時間の浪費であり苦しみだけが残ります。これまでの症状の詳細、変動を思い出すことは患者が努力を強いられるのだと理解しなければなりません。この様な努力が目をも更に悪くします。快方に向かうための公式を作ることは全く役立ちません。患者の症状とか、悪い見え方に関する質問は避けます。

完全に見える目に関する質問は、患者の為になります。次のような質問をしましょう。どのくらいの時間を‘完全な記憶’のための練習に使わなければならないでしょうか？また‘完全な想像’のための練習はどのようにしますか？そして最近見た完全な景色が、再度現れたことについてどのように思いますか？これらの質問に対する答えを考えることは、患者にとって有益です。

Q and A

Q1、明るい太陽の光は赤ちゃんの目を傷つけますか？

A1、いいえ、傷つけません。

Q2、暗い部屋で目を開けているのは、パーミングと同じ効果がりますか？

A2、いいえ、効果はありません。パーミングをする時は、暗い部屋でも静かに目を閉じて下さい。

コメントの追加 [松田1]: